

- 1 科目名 家庭総合
- 2 対象クラス 1年食品家政科(男子1名 女子37名)
- 3 日時・場所 平成18年11月14日(火)5校時 水産生物実習室
- 4 使用教科書 開隆堂 家庭総合 明日の生活を築く
- 5 単元名 第3部 生活を営む 1章食生活の科学と文化
- 6 目標 栄養、食品、調理などについて科学的に理解させるとともに、食生活の文化に関心を持たせ、日常生活に必要な技術を習得して、充実した食生活を営むことができるようにする。
- 7 指導計画 第1章食生活の科学と文化
- 1. 人間と食べ物 2時間
  - 2. 健康と食事の科学 10時間(本時4/10時間)
  - 3. 食事をつくる 10時間
  - 4. 食生活の管理と安全 4時間
  - 5. 食生活と環境 2時間
- 8 (1) 本時の目標 日常よく食べる食品(スナック菓子)の油脂の含有量を知り、健康的な食生活についての関心を持つ。  
青年期における1日あたりの油脂の摂取量のめやすを理解する。

(2) 本時の学習展開

過程	学習内容	学習活動	指導上の留意点	評価	備考
導入 (10分)	あいさつ 出欠確認 本時の学習内容の確認	前回までの授業内容を確認し、本時の学習内容を知る。	・以前実施した食事調査から問題提起し、学習目的を意識させ、明確に示す。		プリント
展開 (30分)	食品から油分を抽出する実験  食品群別摂取量のめやすの油脂量の学習  実験結果の考察	・スナック菓子の油分を抽出する。  ・青年期における油脂の摂取量のめやすを知る。  ・1日に摂った食品の油脂量を算出する。  ・抽出実験の結果から、スナック菓子の油脂量を計算する。	・指導者による演示実験。 ・生徒達に見やすいように実験の様子をスクリーンに映し、確認させる。 ・抽出時間を利用して、1日あたりの油脂の摂取量のめやすを学習する。 ・生徒の食事調査を例にあげる。  ・抽出された油分の体積を求め、重量に換算する。 ・油脂摂取量のめやすと比較する。		ポテトチップス鍋 ガスコンロ メスシリンダー デジタルカメラ プリント 学習ノート
まとめ (10分)	本時の学習のまとめ 次回の学習の確認	本時を振り返り、プリントで復習し、まとめる。 考查範囲の指示	食品に含まれる油脂量を知り、健康的な食生活についての関心を持たせる。		学習ノート プリント

9 評 価

評価規準 おおむね満足できる（B）	十分満足できる（A）	努力を要する生徒への支援（C）	評価方法
食品に含まれる油脂について 関心を持ち、意欲的に取り組んでいる。 （関心・意欲・態度）	食品に含まれる油脂について 関心を持ち、自分自身の食生活 を意欲的に改善しようとして いる。	食品に含まれる油脂について、 身近な食品を例に挙げ、関心 をもつように支援する。	プリント
青年期における食品群別摂取 量のめやすの油脂量を理解して いる。 （知識・理解）	青年期における食品群別摂取 量のめやすの油脂量を理 解し、身近な食品や日常食と 関連させることで更に理解 を深めることができる。	1日あたりの油脂量を学習する ことでスナック菓子の摂取につ いて関心をもつように支援す る。	プリント